

2.AI の入門と活用

今後、A I の基礎知識なしでは業務遂行が困難になると思われます。当講座ではA I 及びそれら技術の源泉である I o T をテーマとしてA I の基礎概念、歴史、及び基本論理について、難解な数式等を極力使用せず、平易に解説します。本研修の対象はモノづくりに従事する若手社員から管理職、また理系から文系人材まで、広く考えています。モノづくりに従事する企業若手リーダー向けに、I o T とA I の概念を絵図化した資料を中心に解説します。I o T とA I を活用し、自職場の改善の可能性を探ることが本講座の狙いです。

Point!

- AI の基礎理念、歴史、基本論理
- IoT と AI 活用で自職場の改善



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：8,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程	研修内容
5/15 (金) 9:30 ~ 16:30	1. AI (人工知能) の概要 <ul style="list-style-type: none"> 1) 知能とは何か？ ・人間の知能とは何か ・AI の歴史 2) 人工知能 (A I) とは何か？ (概論) ・機械学習の3つの分類 ・回帰分析を学ぶ ・最小二乗法で分類する ・DL (ディープラーニング) の仕組み 2. AI の活用事例と今後の展望 (AI を「モノづくり」でどう構築 (活用) するか) <ul style="list-style-type: none"> 1) モノづくりにおける AI の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・何を学習させるのか？ ・統計的手法と基本的に何が違うのか？ ・企業におけるデータ活用の重要性 2) CHAT—GPT による業務への活用法 <ul style="list-style-type: none"> ・目的を設定し指定された形式の文章を作成する ・レポートに挿入する適切なイラストを作成する ・商品説明用に動画を作成する ・業務活用への注意点

*** 講師プロフィール**

道下敦義 (MRO コーディネーター) 新潟大学工学部 (応用化学科) 卒
 経歴：マックス(株)生産技術部、設備設計部、生産管理部等に在籍 工場のモノの流れ改革に長年取り組みました。
 近年の実績：IoT を使った現場改善、間接人材の業務効率化等

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

2.AI の入門と活用受講申込書

ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
ご芳名 (ふりがな) :	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail